

## 富山県警と連携した「きらめき作戦」を展開

～交通安全チラシ・LEDバンドを贈呈～

日本損害保険協会富山損保会（会長：下村 貴之・東京海上日動火災保険株式会社富山支店長）では、富山県警と連携し、交通安全きらめき大使を務めるモデル 仲俣由奈さん（富山県出身）を起用した交通安全チラシを作成しました。

11月1日（金）には、県警交通部 豊田主席参事官の他、交通安全活動に携わっている地域住民の方々が参加した贈呈式が富山市内の奥田保育園で開催され、下村会長からチラシおよびLEDバンドを贈呈しました。贈呈されたLEDバンドは、さっそく、奥田保育園の園児から「ピカッと目立ってね」の掛け声とともに地域住民に配付されました。

令和5年度に発生した富山県内の交通死亡事故のうち、歩行者の方は9名で、うち8名の方は反射材などの交通安全品を身に付けていなかったとのことです。

富山損保会では、引き続き、県警や関係機関とも連携のうえ、交通死亡事故の減少を目指し、啓発活動を行ってまいります。



「きらめき作戦」チラシ



下村会長(左)から豊田首席参事官(右)にチラシを贈呈



立山くんの交通安全教室



園児から地域住民にLEDバンドを配付